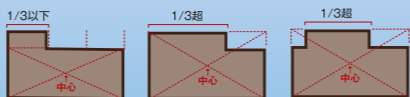




家の中心の見方

[座山盤]



家の中心から見た、あなたの部屋(長い時間過ごす部屋)の方位を出して下さい。その方位に対して書かれている内容を、一ヶ月意識して過ごすことで開運します。方位がまたがっている場合は両方の内容を実行しましょう。すべてその通りにしなくても構いません。ひとつでも良いので、あなたにできそうなことをやってみることが何よりも大切です。

南西

South West

今月、最も良いエネルギーが集まるのが南西方位。この方位の部屋で本を読んだり、瞑想をしたり、考え事や集中して何かを行うと良い結果を出すことができます。開運する良いエネルギーがたくさん集まってきますので積極的に南西の部屋で過ごし、楽しい計画を立ててみましょう。上昇気流に乗ることができます。

北東

North East

気が滞りやすい方位の為、音を鳴らして部屋の風水を整えましょう。ラジオやCDなどの音楽、風鈴などの金属音を鳴らすと室内に良い気が流れ始めます。そして空間のエネルギーが活性化し、良い影響をもたらします。今月の北東方位は、窓辺に風鈴をかけておくのも良いでしょう。気の滞りは運気を低下させるので流れを整えて下さい。

南東

South East

室内の雰囲気、気分が落ち込みそうな南東方位。思い切ってレイアウトを変えたり、ファブリックやインテリアを変えてみましょう。壁に掛けてある絵や観葉植物を変えるのも効果的です。雰囲気をガラリと変えるほど良い結果が訪れますので、気分が上がる部屋にチェンジして、楽しい気持ちで過ごすよう心がけて下さい。

西

West

イライラするような殺気が集まってきます。部屋の状態を乱れたまま放置すると物事もうまくいかなくなる為、心が穏やかになるような空間に整えましょう。たとえば子どもの笑顔の写真や子犬、子猫などの写真はとても良い効果をもたらします。思わず微笑んでしまうようなアイテムを置き、癒されると感じた殺気がなくなっているサインです。

北

North

気が淀みやすい場所になります。部屋の整理整頓をして空気の流れを良くすること。そして風の通り道にほこりがないように心がけて下さい。ほこりが室内に舞うと、呼吸器疾患を引き起こしやすくなります。その為、家具の上や天井は常にきれいにしておく習慣を。とくに今月は徹底的にきれいにしておきましょう。さらに、床にもほこりが落ちていないか注意を。

東

East

室内が散らかっていると、心がだらけてしまいます。今月の東方位はモノを大幅に減らし、シンプルな空間に整えましょう。だらしく散らかって、モノが多い空間にはパッドエナジーが集まってきます。その為、部屋には必要な物だけを置くこと。これを機に、モノを見直して取捨選択してみてください。心も凜として、自身のエネルギーも変わっていきます。

南

South

せっかくの良い流れが、悪い流れに変わってしまうような気が集まってきます。良い流れが続き、悪い流れを終わらせる為には、部屋を清潔に整え、夜キャンドルを灯してこの部屋で瞑想をすること。そして良い香りのお香で部屋に香りを満たして下さい。気持ちも穏やかになり、グッドエナジーが集まってくる場となります。

北西

North West

禍害(かがい)の気が集まってきます。文字通り、煩わしいことが増え、信用をなくしてしまうようなエネルギーです。禍害の気を外に出すには換気を良くすること。1日に何度も換気を行うのが望ましいですが、難しい場合は朝と晩に窓を開けて、部屋の空気を入れ替えて下さい。煩わしい出来事が減ってくるのを実感できるでしょう。

幸せを呼ぶ
住環境「育運」
Vol.164

インパクトを空間に配置して 新鮮な環境づくり



風水インテリア Feng Shui

マンネリを脱却して 良い刺激をもらおう

猛暑が続く8月。お盆休みなどで疲れる時期でもあります。自身のエネルギーが低下しないように、生活空間は最高の場に整えておきましょう。今月の座山盤中宮が示す開運テーマは「良い刺激を空間に配置すること。室内を見慣れた風景にしないことが最も重要になります。」

風水において、悪しき状態は「マンネリで見慣れた景色」です。たとえ良い風水であっても、見慣れてくると関心をもちなくなってしまう。すると良い成果を得にくくなる為、室内の雰囲気は時々変えた方が良いでしょう。今月はとくに、インパクトのある絵をかけたリ、良い刺激をつくと活力が湧いてくるでしょう。マンネリを脱却することを意識して下さい。また、外が暑いこの時期は早朝に窓を開け、部屋の空気を入れ替えることも忘れずに。食事も「食風水」と言われるほど運氣アップに大きく影響します。夏バテをしない為には、自身の体調をよく観察すること。疲れていれば休み、元氣であれば活動する。そして

水分調節と塩分の摂取が重要です。お腹を冷やすと万病のもととなる為、冷たいものは飲まず、少し刺激のある香辛料を摂りましょう。腸が整い、夏バテに強い体をつくることができます。

お彼岸の 先祖への向き合い方

供養というのは徳分を送る行為です。実はお彼岸であろうとなかろうと、供養はとても大切。なぜなら、亡くなった方に徳分を送ることで、向こうの世界での苦しみを和らげることができるからです。

手を合わせる時は、ご先祖には直接語りかけるのではなく、感謝の気持ちだけを届けましょう。語りかけるよりも、徳分を送ること。供養はそのひとつです。あるいはお釈迦様や神々にお供えをして、想いを伝えていただくこともできます。クルワットナムを使って供養をすれば、プラメートライ(土の神)が思いを伝えてくれます。自身でできることは良い行いを心がけ、徳分を先祖に捧げること。日頃から供養を忘れず、感謝の気持ちを送り続けることです。